

了徳寺大学研究紀要第2号の発刊に寄せて

了徳寺大学は芸術学部と健康科学部という色合いを異にする2つの学部からなる。これを結ぶ架け橋が教養教育センターである。

この2号には、芸術学部の先生から2編、健康科学部の各科・センターからあわせて4編、教養教育センターから3編、とバランスよく投稿されている。明代の朱子学から英国18世紀の詩人まで、純粹論理から色の認識まで、小学生の体操から重症心身障害児まで、了徳寺大学らしい幅の広さを持っている。

この幅広さが、ただの百貨店のそれであるか、fine artsとsciencesとを橋渡しする新しいliberal artsを含めた専門店の売り物になるかは、了徳寺大学教員の研究者としての創造的努力にかかる。たゆまぬ研鑽と着実な成果を期待しています。

平成20年3月

了徳寺大学学長 増 山 茂